

三島南高校 部活動ガイドライン

1 教育目標の位置付け

教育目標	校訓「自覚」のもと、課題発見する力（知）、他者と連携・協力する力（仁）、課題解決に向けて行動する力（勇）を身に付け、主体的に学んで自らの人生を切り拓くとともに、地域に貢献する人材を育成する。
目標具現化の柱	特別活動や部活動を通して、心身ともに健康で人間性・社会性が豊かな生徒を育成する。

2 部活動の活動方針

区分	目標
活動内容と 具体的取組	<ul style="list-style-type: none"> ○平日片付けを含め原則午後7時30分の完全下校とする。 ○週休日の活動時間は、合理的かつ効率的・効果的に行い、競技の特性に応じて適正な時間となるように配慮する。 ○週に1日以上は休みを取ることに心掛ける。なお、ハイシーズンに多めに活動した場合は、オフシーズンに休む。 ○年間100日程度の休養日を設けるように努める。 ○年間活動計画、月間活動計画を作成し生徒へ配布する。 ○定期テスト前1週間前から活動を自粛する。 （テスト期間部活動承諾書を作成し保護者の許可をもらい活動する 場合がある。但し、1時間未満の活動は承諾書を必要としない。）

3 指導者研修

区分	実施時期	研修内容
部活動顧問	5月中旬（職員会議後） 9月中旬（職員会議後）	熱中症対策、AED利用研修 体罰根絶について
外部指導者	○部活動指導員 4月（校内） 6月下旬（県主催）	部活動の意義、指導の在り方

（担当 教頭）